# 令和７年度　やまがた社会貢献基金助成事業　活動報告書

| | | | |
|---|---|---|---|
| 団体名 | 特定非営利活動法人市民社会サポートやまがた | | |
| 事業名 | つながる・支えあう 山形 NPO 支援事業 | | |
| 助成事業区分 | 協働助成事業（一般型）<br>【重点課題：県内ＮＰＯの活動基盤の充実・強化に資する中間支援機能の促進】 | | |
| 団体の所在市町村 | 山形市 | 事業費 | 1,055,623 円 |
| | | うち助成金額 | 1,000,000 円 |
| 事業実施期間 | 令和７年６月 13 日　から　令和８年２月 28 日　まで | | |

**事業目的・実施内容**

（事業目的）

NPO等の課題は複雑化し、行政や企業、地域住民など多様な主体との連携による包括的支援が求められている。昨年度実施した「NPO出張相談」では、設立・解散や事業運営に関する相談が多く、事務手続きや会計、法務に関する実務的支援のニーズが高かった。NPO事務力セミナーにおいても、事務手続きや会計処理、法務手続きに関するアドバイスを求める声が多かった。現在、中間支援組織等と行政が行うNPO支援は、支援が画一的で、組織基盤強化の実践に結びつきにくく、学びを支えるフォロー体制も不十分と考える。そこで、各地域でNPO法人の設立、運営、情報公開の支援を行う所轄庁におけるNPO支援の現状や課題を把握するため、ヒアリングを実施した。また、NPO等のニーズに即した支援と継続的なフォローアップの仕組みを構築することを目指す。これによりNPO・所轄庁・中間支援団体の連携を強化し、報告制度の見える化や信頼向上に資する仕組みとして機能させることを目指す。

（実施内容）

１．NPO出張相談　2025.7～2026.2.28　相談対応団体数39団体、相談件数87件
A立ち上げ支援：組織と事業の担い手の立ち上げのサポート（NPO法人等の設立）　Ｂ．経営支援：組織と事業の運営をサポート（会計、税務、労務、登記、所轄庁手続き等の法令遵守に関する相談、助成金申請や事業計画策定など、団体のニーズに応じた個別相談）

２．NPO事務力の向上支援
①NPO事務力セミナー＆検定（２回/山形県内2地域）11/7・9：NPO法人の手続きや事務を１日で学ぶNPO法人事務力セミナーの実施によりNPO等の運営基礎を学ぶ。講師：全国NPO事務支援カンファレンス認定講師
②NPO会計事務の基礎講座（4回／山形県内4地域）
11月27日・28日、2月3日・4日開催　講師：　庄内・最上地域　行政書士松田事務所代表松田英明 氏　村山・置賜地域　認定NPO法人・市民公益活動パートナーズ代表理事　古山郁氏

３．山形県内のNPO法人の設立認証関係の受付・相談窓口担当自治体への訪問及び電話によるヒアリングと意見交換　ヒアリング先自治体10機関の相談窓口・アウトプット：ヒアリング内容を整理した報告書を作成、課題・支援策・改善点等を可視化し、分析を行った。



NPO事務力セミナー＆検定（村山地域）



NPO事務力セミナー＆検定（置賜地域）

| | |
|---|---|
| **事業の成果** | NPO出張相談、事務力向上研修、所轄庁ヒアリングを実施し、県域におけるNPO支援体制の強化を図った。出張相談では県内39団体に対し、延べ87回の相談支援を実施し、設立支援8団体、運営支援19団体、組織診断9団体、解散支援3団体に対応。法人のライフサイクル全体にわたる伴走型支援を実施した。相談満足度は82%となり、継続的な伴走支援につながるケースも生まれた。<br>事務力向上支援として、事務力セミナーを2地域で開催し18名が参加、満足度90%となった。会計講座は庄内・最上・村山・置賜の4地域で開催し41名が参加し、アンケートでは全員が「役に立った」と回答、約95%が理解度4以上と回答し実務改善につながる成果が得られた。<br>また、所轄庁10自治体へのヒアリング（訪問7・電話3）を実施し、休眠法人の増加、会計・事務処理能力の不足、法令手続きの理解不足、設立支援の難しさなど県内共通の課題を整理した。ヒアリングを通じて、行政と中間支援組織が連携した相談・研修・伴走支援の必要性が明らかになった。一方で、基礎的な運営力不足や担い手の高齢化により、単年度支援では改善が難しい団体も多く、専門的相談に対応できる人材確保と継続的な財源の確保が課題となった。<br>今後は、所轄庁との定期的な意見交換を継続し、相談・研修・伴走支援を体系化した支援モデルを構築する。また、設立から解散までを支える持続的な支援体制を整備し、地域課題解決を担うNPOが安定して活動できる環境づくりを進めていく。 |
| **今後の展望** | 相談支援、研修、所轄庁ヒアリングを通じて、山形県内のNPO支援における課題と必要な支援の方向性を整理することができた。今後は、本事業で構築したネットワークを基盤として、単年度事業にとどまらない継続的な支援体制の整備を進める。所轄庁との意見交換を継続し、行政の指導と中間支援組織の伴走支援を連携させることで、専門的課題を抱える団体が早期に支援につながる仕組みを構築する。また、出張相談や事務力講座を体系化し、設立から解散までライフサイクルに応じた段階別支援モデルを整備する。<br>さらに、県内4地域での実績を活かし、地域団体との連携を強化して県域の支援ネットワークを形成するとともに、人材育成やファンドレイジング等による財源確保を進め、NPOが持続的に活動できる環境整備と地域共助の基盤強化につなげていく。 |



NPO会計事務の基礎講座（村山地域）



NPO会計事務の基礎講座（庄内地域）



NPO会計事務の基礎講座（置賜地域）



NPO会計事務の基礎講座
（最上地域）



NPO会計事務の基礎講座
（WEB参加対応）


団体概要
団体名　特定非営利活動法人
市民社会サポートやまがた
代表者　代表理事　石山由美子
URL　https://www.sapoyama.com/
〒990-2402
山形県山形市小立三丁目 8-39-10
TEL 023-616-7582
E-mail: info@sapoyama.org

令和７年度山形県ＮＰＯ活動促進補助事業

# 収支精算書

| | |
|---|---|
| 事業の名称 | つながる･支えあう 山形NPO支援事業 |
| 団体名 | 特定非営利活動法人市民社会サポートやまがた |

１　収入の部

（単位：円）

| 区分 | 精算額 | 内容 |
|---|---|---|
| 県補助金 | 1,000,000 | 令和７年度山形県NPO活動促進補助金 |
| 当該事業による収入 | | |
| その他収入 | | |
| 自己資金 | 55,623 | |
| 合計 | 1,055,623 | |

２　支出の部

（単位:円）

| 区分 | 精算額 | 内容 |
|---|---|---|
| 謝金 | 210,000 | NPO事務力セミナー　10,000円<br>会計講座(2名)<br>50,000×4回=200,000円 |
| 旅費 | 186,890 | 講師旅費　15,590円<br>事業実施旅費　171,300円 |
| 印刷製本費 | 54,824 | チラシデザイン=30,000円<br>チラシ等印刷代　6種類=24,824円 |
| 消耗品･材料購入費 | 19,607 | コピー用紙・インク・文具 |
| 通信運搬費 | 74,670 | チラシ送付等(NPO法人・施設) |
| 保険料 | | |
| 使用料 | 24,842 | NPO事務力セミナー　2箇所　7,560円<br>会計講座　4箇所　17,282円 |
| 人件費 | 482,700 | 調整連絡・事務・電話相談対応2人＝183,600円<br>セミナー等開催（計6回）対応=123,600円<br>相談・訪問相談対応2人=138,000円<br>自治体10先=37,500円 |
| その他 | 2,090 | 振込み手数料 |
| | | |
| 合計 | 1,055,623 | |